

みどり福祉ホーム通信

横浜市緑区十日市場町808-3 ●Tel.045(984)7878 ●HP <http://midori-fukusi.wix.com/midorifukusi>

新年あけまして おめでとうございます



みどり福祉ホーム祭り

平成30年10月13日(土)にみどり福祉ホーム祭りが行われました。今年
は、雨も降らずにお祭りを開催できることにスタッフ一同半端ないって!!
と思いたかった日でしたが、たぶん誰も「そだねー」と言ってくれませぬ!!
そんなお祭りは、スパーボランティア様方に支えられながら、利用者
さん・ヘルパーさん・職員もお祭りを楽しみました。

体育館ステージでは、はつばオールスターズさんによるダ
ンスパフォーマンスに始まり、マリンバ演奏、可愛い子ども
たちによるキッズシアタのパフォーマンス、そして!!なん
と!!今年は大ビックゲストが2組も来てくださいまし
た。まず、1組目は、あの有名なTHEカラオケバトル
で優勝した石原陽香瑠さんです。石原さんは、ゴス
ペル界では、有名な方で体育館には、沢山の方が
石原さんの歌声を聴きにきてくださり、中には
石原さんのファンという方もわざわざ来てく
ださりました。



福祉ホームの皆さんも、その美しい歌声に聞き惚れている方
もいて、パフォーマンスの最後には記念撮影やサインを求めて長
蛇の列になるくらい石原さんのファンになっていました。そして
2組目は、ながめくらしつさんによるジャグリングパフォーマンス
です。ながめくらしつさんのshowtimeでは、目をキラキラ
させながら見ている方もいらつしやり、マッチョ好きやイケメ
ン好きな人は、真つ先に握手を求めに行きました。
ステージ以外にもくもぐタイムでは唐揚げ・家族会の豚
丼・焼き鳥・焼きそば・和菓子等々、ここでは紹介できないほ
どのお店が出店してくださりました。
特に人気だったから揚げは、いろいろな方が食べていたの
で「私も!」といって買っていく方が多かったです。
今年も多くの方がお祭りに出店していただいたおかげ
で、すばらしいお祭りになることができました。
来年は、もっと楽しいお祭りにしたい!みんなが楽しく
なっちゃおう!そんな、みどり福祉ホーム祭りが開催でき
ることを願っています。

利用者さんやご家族、地域の方々、関係者の皆様、
本当にありがとうございました。そして、来年も
また、よろしくお願ひします。

C'mon baby 福祉ホーム



ゆめグループ

絶好調に色々な事に

挑戦しましたー！

ゆめグループは 毎日笑顔あり、

涙あり？

仕事も頑張った

旅行では
ルミネTHH吉本にいき
生のお笑いに大興奮でした☆





にじグループ



平成最後の年は

流しぞうめんや

かき氷作り、



旅行でフランス料理を食へに行ったり、

ハロウィンイベントや

みどり福祉ホームでの出店、

フク外出でデザートを

食へに行ったりと

アワティブな一年を

送りました！



たくさんの笑顔が溢れる
一年になりました！



「てんかんをめぐるアート展」について

所長 荒木 傑

冬、お医者さんから「てんかんをめぐるアート展」をするから、「一緒にやろうよ」と言われ、「アート展ってどうやってやるの?」と誰かに聞こうと思っても、みんながみんなアートっぽくない顔をしています。「誰でもOK、なんたって『めぐる』だから、テーマは『らくがきもアート、はなうたもアート、えがおもアート』ね」と言いました。

私たちは日々障害のある仲間の、創作や身体の動きや、言葉や、絶妙な表情に衝撃を受けています。ネガティブなイメージとは合致しない、思わずクスリやワクワクやハテナや敵わないうって感じるものです。多くの方々と共有したい。混とんと多様性と偏屈に満ちた会場にしたい。あらゆる作品で会場を覆いつくしたい。会場にどこか飛び切りの創作に打ち込む彼らの表情の素敵な写真を並べたい。アート作品でなく生き様を。

夏、私たちは色々な作品に会いました。そして、もっと多くの人に会いました。普段会うことのない写真や映像などの芸術に関わる方々、てんかん当事者の社会生活を送る人たちとたくさん時間を過ごし話しあつかる機会も得ました。

みどり福祉ホームの日中活動にも来て、素晴らしい写真を何枚も撮ってくれた方は、有名な写真の賞をとった優れた写真家の方でした。



その方は実はお隣の訓練会に通う男子のお母さんで、私が趣旨を説明したら、深くうなずき協力してくれたのです。

秋、素晴らしい会場には、みどり福祉ホームに通う仲間の普段通りの素敵な笑顔や、真剣なまなざしの写真がありました。いろとりどりなさを織り交ぜ抜けた文字も飾られました。

会場の誰もが笑顔で、日本国中から来たお医者さんや外国の研究者たちが、車椅子の方や、知的障害の方で「てんかん当事者の方やその家族、支援者と一緒に写真や作品をみていました。

ある投げかけや出会いを取り敢えず受け止め、自分に引き寄せ、他の方やことに繋ぎ、あらゆるトラブルを楽しみつつ(時には心を痛めつつ)ひとつずつ前に進んでいくことは、私たち障害者支援を生業とする者にとって日常茶飯で、アート展の取り組みもその応用に過ぎないのだと思います。色々な方にみどり福祉ホームの活動の場を記録してもらい、優れて批評的な目線で切り取ってもらえたことは大きな成果だと感じています。

みどり福祉ホームがオープンであり続ける限り、またワクワクするような季節が巡ってきます。

ココロはずむアート展

昨年度に続き今年もアート展に参加しました☆今年度は織物や手芸品やちぎり絵などたくさん出展して見に行くことで、地域で頑張っている仲間の作品もみることが出来ます。ぜひ皆さんも見にいらしてください。



ココロはずむアート展で検索してみてください。

非常勤医師紹介

看護師 船田

ホームの利用者さんは毎日元気で笑顔です。活動している様子が本当に楽しそうです。これからもずっと続けられるように、健康維持・病気の予防活動を行っていきます(健康チェック・予防接種・歯科定期健診・摂食指導など)健康診断では、今年度より初めてホームで腹部周囲の超音波検査を行いました。回診は月に2回ありますが、嘱託医である三宅先生と、新たに10月から小町詩織先生が担当されました。そこで今回は小町先生をご紹介します。

小町詩織先生

○ドクター何年目ですか？

小児科 11年目

○休日は何をしていますか？

ただ今、10ヶ月(二人目)の子育て中

○好きな食べ物？

みかん、納豆、高野豆腐

○みどり福祉ホームの印象は？

明るくてみんな楽しく、にぎやかなイメージ

やさしくてとても明るい先生です。どうぞよろしくお願いします。



「ご寄付ありがとうございます。ございました。」

たけのこ会 高橋桂子 様
西浦真弘 様

新治西部地区社会福祉協議会 様
和菓子 青葉 様

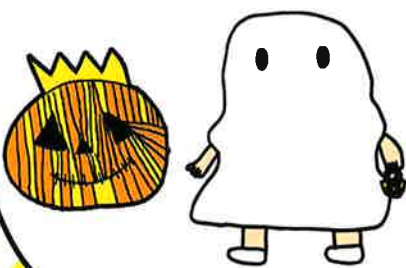


ハロウィンDAY

穏やかな秋晴れのもと、

みどり福祉ホームを含む十日市場施設連携の主催の『ハロウィンDAY』が今年も開催されました。

ハロウィンの衣装をした親子連れや高齢者、小学生など幅広い世代の方が参加され、スタンプラリーの拠点のひとつである、みどり福祉ホームにもたくさんの方が来てくだり、利用者が参加者とジャンケンしてお菓子をあげました。もちろん、利用者もハロウィン衣装して、スタンプラリーに参加し、お菓子をたくさん貰うことができました。今年は500枚のスタンプラリー用紙を用意しましたが、時間内には全て配付し、足りなくなってしまう大盛況でした。来年も楽しみます!!



編集後記

平成もついに最後となりこの広報も平成での発行は最後になります。

平成が始まる時に私は小学生最後の年で小渕首相の「平成」が強く印象に残っています。

今若い職員からは昭和の話ですか？と笑われますが、今度には平成の話ですか？と言われる時代がくるのでしょね。そう言われるときには今よりもっと素敵な福祉になっているようにしていきたいです。

渡邊紘士

